



平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 7 月 29 日

上場会社名 日本電気硝子株式会社

(URL <http://www.neg.co.jp/>)

代表者 代表取締役社長 井筒雄三

問合せ先責任者 取締役常務執行役員 阿閉正美

コード番号：5214（東証・大証第 1 部）

本店所在都道府県：滋賀県

TEL：(077) 537 - 1700

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

詳細については、添付資料 8 ページをご参照下さい。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

詳細については、添付資料 8 ページをご参照下さい。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期の財務・業績概況（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 1 四半期	72,236	6.1	15,437	21.6	15,571	29.9	2,646	61.4
17 年 3 月期第 1 四半期	76,909	10.4	12,692	29.0	11,991	31.7	6,850	20.2
(参考)17 年 3 月期	310,198		51,108		49,236		11,954	

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 1 四半期		8.30		-
17 年 3 月期第 1 四半期		42.93		-
(参考)17 年 3 月期		36.97		-

(注) 当社は、平成 17 年 3 月 10 日付をもって普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を実施しました。株式分割が平成 17 年 3 月期期首に行われたと仮定した場合の平成 17 年 3 月期第 1 四半期の 1 株当たり四半期純利益は 21 円 47 銭です。

売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等】

当第 1 四半期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日）の売上高は 72,236 百万円と前年同期比 6.1% の減収となりました。

情報・通信関連部門の売上高は、57,695 百万円（前年同期比 6.1% 減）となりました。当社は、表示デバイス分野におけるブラウン管（CRT）から薄型ディスプレイ（FPD）への市場構造の変化に対応して、CRT 用ガラスから FPD 用ガラスへと事業構造の転換を進めてきています。この結果、液晶ディスプレイ（LCD）用及びプラズマディスプレイ（PDP）用の FPD 関連製品を中心に NON-CRT 用ガラスの売上が前年同期比 32.9% 増と引き続き伸長したものの、CRT 用ガラスについては当社グループの日・米拠点における生産能力の整理・縮小に加えて、ブラウン管の在庫調整による需要の減退や価格低下が響き、CRT 用ガラスの売上が前年同期比 38.4% 減と大きく減少しました。

その他ガラス部門の売上高は、14,216 百万円（前年同期比 6.2% 減）となりました。ガラスファイバの売上が生産・供給能力面の制約から前年同期比 3.8% 減に止まり、建築・耐熱・照明薬事用その他の売上も照明用ガラスや魔法びん用ガラスの販売が減少した結果、前年同期比 7.8% 減となりました。

損益面では、米国子会社の生産停止による営業赤字の縮小に加えて、NON-CRT 用ガラスの販売増や各事業部門における生産性改善、費用削減努力などが寄与し、経常利益は 15,571 百万円と前年同期に比べ 29.9% 増加しましたが、国内の CRT 用ガラス製造設備などについて 11,393 百万円の減損損失が発生した結果、当第 1 四半期純利益は 2,646 百万円（前年同期比 61.4% 減）に止まりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	508,807	220,102	43.3	689.92
17年3月期第1四半期	509,047	213,293	41.9	1,336.72
(参考)17年3月期	495,567	217,588	43.9	681.50

(注) 当社は、平成17年3月10日付をもって普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しました。株式分割が平成17年3月期期首に行われたと仮定した場合の平成17年3月期第1四半期の1株当たり株主資本は668円36銭です。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	21,022	5,646	3,892	110,537
17年3月期第1四半期	7,145	16,726	4,156	75,361
(参考)17年3月期	71,844	52,918	9,603	97,901

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当第1四半期（平成17年4月1日～平成17年6月30日）の営業活動によって得られたキャッシュフローは、21,022百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益及び非資金項目である減価償却費並びに固定資産減損損失などによるもので、法人税等の支払額が減少したことなどにより前年同期と比べ13,877百万円増加しました。

投資活動に使用したキャッシュフローは5,646百万円で、主にFPD用ガラスの生産能力の拡充を中心とする固定資産の取得によるものです。当期も前期と同水準の設備投資を計画していますが、取得時期の関係から前年同期比では11,080百万円の減少となりました。

財務活動に使用したキャッシュフローは3,892百万円で、前年同期と比べ264百万円減少しました。これは主に、長短借入金の減少によるものです。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は、前期末より12,635百万円増加し、110,537百万円となりました。

(参考) 四半期個別経営成績等の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

(1) 経営成績（個別）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期） 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	56,491	1.1	12,897	20.1	15,452	8.9	3,538	63.5
17年3月期第1四半期	57,121	12.0	10,742	54.6	14,183	86.5	9,688	117.9
(参考)17年3月期	223,461		38,759		43,124		3,007	

(2) 財政状態（個別）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	409,696	172,661	42.1	541.22
17年3月期第1四半期	423,773	178,516	42.1	1,118.77
(参考)17年3月期	400,812	170,634	42.6	534.48

(注) 当社は、平成17年3月10日付をもって普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しました。株式分割が平成17年3月期期首に行われたと仮定した場合の平成17年3月期第1四半期の1株当たり株主資本は、559円38銭です。

3. 平成 18 年 3 月期の連結業績予想（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	145,000	26,000	8,000
通期	305,000	49,000	23,000

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 72円09銭

【業績予想に関する定性的情報等】

LCDやPDPなどFPD関連製品の販売が好調に推移している反面、CRT用ガラスについては需先での調整が長引き価格低下傾向が続くなど一段と厳しい市場環境にあります。こうした状況に対応するため、国内におけるCRT用ガラス生産の整理・縮小、FPD用ガラスの生産能力拡充と経営資源のFPD関連製品へのシフトを加速するとともに、海外のCRT用ガラス事業子会社でも生産調整を続けています。

売上面ではCRT用ガラスの落ち込みがFPD用ガラスの伸びを上回り、前期比減収の見通しです。

損益面では、海外CRT用ガラス事業子会社の収益性が低下しているものの、FPD関連製品の販売増、米国及び国内のCRT用ガラス事業の整理・縮小による営業赤字の縮小、各事業部門における生産性改善や費用削減の効果が寄与し、前年同期比増益の見通しとなりました。

これらを織り込み、平成 17 年 5 月 11 日の前期決算発表時に公表した業績予想のうち中間期業績予想を上記のとおり（個別中間期業績予想については下記のとおり）修正いたします。

なお、通期業績予想については、先行き見通しが不透明な状況にあるため、現時点では従来の予想を据え置きます。

（参考）平成 18 年 3 月期の個別業績予想（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当		
				中間	期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中間期	115,000	25,000	10,000	4.00	-	-
通期	230,000	42,000	19,000	-	4.00	8.00

以上

（業績予想に関する留意事項）

本資料に記載されている業績予想は、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、リスクや不確定要素を含んだものです。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績予想と大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与える要素としては、日本、欧米及びアジアを中心とした当社の主要市場における経済情勢及び貿易規制などの各種規制、主要市場における製品需給の急激な変動、資本市場での相場の大幅な変動、ドル、ユーロなど対円為替相場や金利の大幅な変動などの金融情勢、急激な技術変化などが含まれますが、これ以外にもさまざまな要素がありえます。

4. (要約)連結財務諸表等

(1) 連結貸借対照表

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (17.6.30現在)		前 期 (17.3.31現在)		増 減		前第1四半期 (16.6.30現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比率	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
.流動資産								
1. 現金及び預金	110,537		97,957		12,580		75,464	
2. 受取手形及び売掛金	72,527		76,163		3,636		81,180	
3. たな卸資産	49,305		46,290		3,015		54,059	
4. その他	11,802		13,386		1,584		12,252	
流動資産合計	244,172	48.0	233,798	47.2	10,374	4.4	222,956	43.8
.固定資産								
1. 有形固定資産	227,221		228,217		996		251,804	
2. 無形固定資産	1,601		1,612		11		2,894	
3. 投資その他の資産	35,812		31,938		3,874		31,392	
固定資産合計	264,634	52.0	261,768	52.8	2,866	1.1	286,091	56.2
資 産 合 計	508,807	100.0	495,567	100.0	13,240	2.7	509,047	100.0

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (17.6.30現在)		前 期 (17.3.31現在)		増 減		前第1四半期 (16.6.30現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比率	金 額	構成比
(負債の部)		%		%		%		%
.流動負債								
1. 支払手形及び買掛金	42,628		42,648		20		39,276	
2. 短期借入金	75,865		76,258		393		76,340	
3. 社債(1年以内償還)	20,000		20,000		0		-	
4. その他	38,453		26,460		11,993		46,606	
流動負債合計	176,947	34.8	165,366	33.4	11,581	7.0	162,222	31.8
.固定負債								
1. 社債	40,000		40,000		0		60,000	
2. 長期借入金	17,081		19,065		1,984		23,336	
3. 退職給付引当金	10,083		9,925		158		9,519	
4. 役員退職慰労引当金	373		431		58		452	
5. 特別修繕引当金	14,063		14,494		431		17,756	
6. その他	14,343		13,360		983		7,403	
固定負債合計	95,944	18.8	97,277	19.6	1,333	1.4	118,469	23.3
負債合計	272,892	53.6	262,644	53.0	10,248	3.9	280,692	55.1
(少数株主持分)								
少数株主持分	15,812	3.1	15,334	3.1	478	3.1	15,062	3.0
(資本の部)								
.資本金	18,385	3.6	18,385	3.7	0	0.0	18,385	3.6
.資本剰余金	20,121	4.0	20,120	4.1	1	0.0	20,116	4.0
.利益剰余金	183,263	36.0	181,889	36.7	1,374	0.8	178,436	35.1
. その他有価証券評価差額金	3,831	0.8	4,077	0.8	246	6.0	4,216	0.8
. 為替換算調整勘定	5,059	1.0	6,483	1.3	1,424	22.0	7,569	1.5
. 自己株式	440	0.1	401	0.1	39	9.7	292	0.1
資本合計	220,102	43.3	217,588	43.9	2,514	1.2	213,293	41.9
負債、少数株主持分 及び資本合計	508,807	100.0	495,567	100.0	13,240	2.7	509,047	100.0

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(2) 連結損益計算書

(単位 百万円)

科 目	当第1四半期 (17/4~17/6)		前第1四半期 (16/4~16/6)		増 減		前 期 (16/4~17/3)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	比率	金 額	百分比
. 売上高	72,236	100.0	76,909	100.0	4,673	6.1	310,198	100.0
. 売上原価	48,806	67.6	55,401	72.0	6,595	11.9	222,259	71.6
売上総利益	23,430	32.4	21,508	28.0	1,922	8.9	87,938	28.4
. 販売費及び一般管理費	7,993	11.0	8,816	11.5	823	9.3	36,829	11.9
営業利益	15,437	21.4	12,692	16.5	2,745	21.6	51,108	16.5
. 営業外収益	1,330	1.8	706	0.9	624	88.4	4,419	1.4
. 営業外費用	1,195	1.6	1,407	1.8	212	15.1	6,291	2.0
経常利益	15,571	21.6	11,991	15.6	3,580	29.9	49,236	15.9
. 特別利益	947	1.3	63	0.1	884	1403.2	7,054	2.2
. 特別損失	12,289	17.0	58	0.1	12,231	21087.9	42,912	13.8
税金等調整前四半期(当期)純利益	4,229	5.9	11,996	15.6	7,767	64.7	13,379	4.3
法人税、住民税及び事業税	1,443	2.0	5,082	6.6	3,639	71.6	590	0.2
少数株主利益	139	0.2	63	0.1	76	120.6	834	0.2
四半期(当期)純利益	2,646	3.7	6,850	8.9	4,204	61.4	11,954	3.9

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(3) 連結キャッシュ・フロ - 計算書

(単位 百万円)

科 目	期 別	当第 1 四半期 (17/4 ~ 17/6)	前第 1 四半期 (16/4 ~ 16/6)	前 期 (16/4 ~ 17/3)
. 営業活動によるキャッシュ・フロ -				
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益		4,229	11,996	13,379
2. 減価償却費		5,940	7,321	30,344
3. 固定資産減損損失		11,393	-	725
4. 売上債権の減少額		4,648	1,388	6,136
5. たな卸資産の増加額()又は減少額		2,358	1,577	6,509
6. 仕入債務の増加額又は減少額()		1,502	1,238	1,617
7. その他		1,329	10,745	13,133
営業活動によるキャッシュ・フロ -		21,022	7,145	71,844
. 投資活動によるキャッシュ・フロ -				
1. 定期預金の純増加額		54	1,000	1,400
2. 有価証券の純増加額()又は純減少額		0	0	1,965
3. 固定資産の取得による支出		6,728	15,722	57,782
4. その他		1,137	4	4,299
投資活動によるキャッシュ・フロ -		5,646	16,726	52,918
. 財務活動によるキャッシュ・フロ -				
1. 短期借入金の純減少額		640	1,118	295
2. 長期借入金の純減少額		1,952	1,767	6,917
3. 配当金の支払額		1,059	902	1,914
4. その他		239	367	475
財務活動によるキャッシュ・フロ -		3,892	4,156	9,603
. 現金及び現金同等物に係る換算差額		1,152	191	712
. 現金及び現金同等物の増加額又は減少額()		12,635	13,929	8,610
. 現金及び現金同等物の期首残高		97,901	89,291	89,291
. 現金及び現金同等物の期末残高		110,537	75,361	97,901

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

【四半期財務情報の作成等にかかる事項】

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無

- ・特別修繕引当金.....ガラス溶解炉の定期修繕に係る費用の中間期における繰入見積額を期間に基づいて配分しています。
- ・減価償却費.....減価償却費の年間見積額を期間に基づいて配分しています。
- ・法人税、住民税及び事業税.....四半期損益計算書の税引前当期純利益に、年間予測税率を乗じた税金費用を未払法人税等及び繰延税金資産に区分し計上しています。

【会計方針の変更】

固定資産の減損に係る会計基準

固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成14年8月9日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日）が平成17年4月1日以後開始する会計年度に係る連結財務諸表から適用されることになったことに伴い、当期から同会計基準及び同適用指針によっています。これにより税金等調整前四半期純利益は11,393百万円減少しています。

5.セグメント情報

(1)事業の種類別セグメント情報

当社グループの事業は、「ガラス事業」と「その他」に区分できますが、当第1四半期、前第1四半期及び前期ともに全セグメントの売上高の合計及び営業利益の合計額に占める「ガラス事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しています。

(2)所在地別セグメント情報

当第1四半期（17/4～17/6）

	日 本	ア ジ ア	そ の 他	計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	33,871	32,105	6,260	72,236		72,236
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	24,081	1,054	170	25,306	(25,306)	
計	57,952	33,159	6,430	97,542	(25,306)	72,236
営 業 費 用	44,206	31,027	6,588	81,822	(25,022)	56,799
営業利益又は営業損失()	13,746	2,132	158	15,720	(283)	15,437

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

2. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

3. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1)ア ジ ア.....マレーシア、インドネシア、中国、韓国、台湾

(2)そ の 他.....米国、メキシコ、英国

【表示方法の変更】

前期まで1セグメントとして開示していた「アメリカ」及び「ヨーロッパ」は売上高の合計に占める重要性が相対的に低くなったことから当期よりそれぞれ「その他」に含めることとしました。なお、前期までの区分によった場合の所在地別セグメント情報は、次のとおりです。

当第1四半期（17/4～17/6）

	日 本	アメリカ	アジア	ヨーロッパ	計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	33,871	3,847	32,105	2,412	72,236		72,236
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	24,081	88	1,054	81	25,306	(25,306)	
計	57,952	3,935	33,159	2,494	97,542	(25,306)	72,236
営 業 費 用	44,206	3,973	31,027	2,615	81,822	(25,022)	56,799
営業利益又は営業損失（ ）	13,746	38	2,132	120	15,720	(283)	15,437

前第1四半期（16/4～16/6）

	日 本	アメリカ	アジア	ヨーロッパ	計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	41,277	7,433	23,136	5,061	76,909		76,909
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	17,303	239	1,267	98	18,908	(18,908)	
計	58,580	7,672	24,404	5,160	95,818	(18,908)	76,909
営 業 費 用	46,865	9,781	22,157	4,831	83,636	(19,419)	64,217
営業利益又は営業損失（ ）	11,715	2,109	2,246	328	12,181	510	12,692

前期（16/4～17/3）

	日 本	アメリカ	アジア	ヨーロッパ	計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	149,247	28,011	114,447	18,491	310,198		310,198
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	80,796	624	5,646	219	87,287	(87,287)	
計	230,044	28,635	120,093	18,711	397,485	(87,287)	310,198
営 業 費 用	187,869	33,539	107,447	18,016	346,873	(87,783)	259,089
営業利益又は営業損失（ ）	42,175	4,904	12,646	694	50,612	496	51,108

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

2. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

3. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1)アメリカ.....米国、メキシコ

(2)アジ ア.....マレーシア、インドネシア、中国、韓国、台湾

(3)ヨーロッパ.....英国

(3)海外売上高

当第1四半期(17/4~17/6)

	アジア	その他の地域	計
海外売上高	百万円 38,282	百万円 9,609	百万円 47,891
連結売上高			百万円 72,236
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 53.0	% 13.3	% 66.3

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。
2. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。
3. 各区分に属する主な国又は地域
(1)アジア.....マレーシア、インドネシア、中国、韓国、台湾など
(2)その他の地域.....米国、メキシコ、英国など
4. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

【表示方法の変更】

前期まで1セグメントとして開示していた「アメリカ」及び「ヨーロッパ」は連結売上高に占める重要性が相対的に低くなったことから当期よりそれぞれ「その他の地域」に含めることとしました。なお、前期までの区分によった場合の海外売上高は、次のとおりです。

当第1四半期(17/4~17/6)

	アメリカ	アジア	ヨーロッパ	その他の地域	計
海外売上高	百万円 4,643	百万円 38,282	百万円 4,708	百万円 256	百万円 47,891
連結売上高					百万円 72,236
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 6.4	% 53.0	% 6.5	% 0.4	% 66.3

前第1四半期(16/4~16/6)

	アメリカ	アジア	ヨーロッパ	その他の地域	計
海外売上高	百万円 7,700	百万円 35,060	百万円 8,297	百万円 229	百万円 51,288
連結売上高					百万円 76,909
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 10.0	% 45.6	% 10.8	% 0.3	% 66.7

前期 (1 6 / 4 ~ 1 7 / 3)

	アメリカ	ア ジ ア	ヨーロッパ	その他の地域	計
海外売上高	百万円 30,872	百万円 147,064	百万円 30,478	百万円 1,086	百万円 209,501
連結売上高					百万円 310,198
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 10.0	% 47.4	% 9.8	% 0.3	% 67.5

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。
 2. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。
 3. 各区分に属する主な国又は地域
 (1)ア メ リ カ.....米国、カナダ、メキシコ、ブラジルなど
 (2)ア ジ ア.....マレーシア、インドネシア、中国、韓国、台湾など
 (3)ヨーロッパ.....英国、ドイツ、オーストリアなど
 (4)その他の地域.....オーストラリアなど
 4. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

6. 販売の状況

セグメント	部門	区 分	当第1四半期 (17/4~17/6)		前第1四半期 (16/4~16/6)		増 減		前 期 (16/4~17/3)	
			金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比 率	金 額	構成比
ガラス事業	情報・通信関連部門	CRT(ブラウン管)用ガラス	百万円 20,720	% 28.7	百万円 33,638	% 43.7	百万円 12,918	% 38.4	百万円 130,349	% 42.0
		NON-CRT用ガラス(平面ディスプレイ用及び光・電子デバイス用ガラス)	36,974	51.2	27,817	36.2	9,157	32.9	115,204	37.2
		計	57,695	79.9	61,456	79.9	3,761	6.1	245,554	79.2
	その他部門	ガラスファイバ	5,761	8.0	5,986	7.8	225	3.8	23,578	7.6
		建築・耐熱・照明薬 事用その他	8,455	11.7	9,171	11.9	716	7.8	39,783	12.8
		計	14,216	19.7	15,157	19.7	941	6.2	63,362	20.4
	ガラス事業計		71,912	99.6	76,614	99.6	4,702	6.1	308,917	99.6
その他		324	0.4	295	0.4	29	9.8	1,281	0.4	
合 計		72,236	100	76,909	100	4,673	6.1	310,198	100	

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。
 2. 上記の金額はセグメント間取引の相殺消去後の数値です。